

風景写真における構図評価手法

キーワード: 画像処理, 写真評価

研究概要

近年, スマートフォンなどの小型のカメラの発展により, プロの写真家ではなくとも写真を撮影する機会が増えている. 撮影の際に構図を意識して撮影することで, より印象の強い写真を撮影することができる. これまでに写真撮影時の構図に関する研究は多く行われてきたが, 構図評価の精度に特化した研究は行われていない. そこで, 本研究では撮影後の写真の構図評価を行う手法を提案する. 本手法を用いることで写真の選定を行う際の補助になると考える. 提案手法では顕著性マップによる視覚的特徴, 直線検出とセマンティックセグメンテーションによる構造的特徴の観点から5種類の構図に対して評価する.

